様式第六

様式第6

承　継　届　出　書

年　月　日

都道府県知事
市　　長　殿

届出者　氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名　印

ばい煙発生施設（揮発性有機化合物排出施設、一般粉じん発生施設、特定粉じん発生施設、水銀排出施設）に係る届出者の地位を承継したので、大気汚染防止法第12条第3項（第17条の13第2項、第18条の13第2項及び第18条の31第2項において準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり届け出ます。

ばい煙発生施設 揮発性有機化合物排出施設 一般粉じん発生施設 特定粉じん発生施設 水銀排出施設	の別		※整理番号	
工場又は事業場の名称			※受理年月日	年　月　日
工場又は事業場の所在地			※施設番号	
施設の種類			※備考	
施設の設置場所				
承継の年月日		年　月　日		
被承継者	氏名又は名称			
	住所			
承継の原因				

備考　1　※印の欄には、記載しないこと。
2　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
3　氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。
4　ばい煙発生施設、揮発性有機化合物排出施設、一般粉じん発生施設、特定粉じん発生施設又は水銀排出施設の別の欄は、該当するもの全てを記載すること。

様式第三の五　別紙一・二　（略）

様式第三の五　別紙三

別紙3

水銀等の処理の方法

水銀等の処理施設の工場又は事業場における施設番号					
処理に係る水銀排出施設の工場又は事業場における施設番号					
水銀等の処理施設の種類、名称及び型式					
設置年月日				年　月　日	年　月　日
着手予定年月日				年　月　日	年　月　日
使用開始予定年月日				年　月　日	年　月　日
処理能力	排出ガス量（Nm³／h）		湿り	最大　通常	最大　通常
			乾き	最大　通常	最大　通常
	排出ガス温度（℃）		処理前		
			処理後		
	排出ガス中の酸素濃度（％）				
	水銀濃度（μg／Nm³）	全水銀	処理前		
			処理後		
		ガス状水銀	処理前		
			処理後		
		粒子状水銀	処理前		
			処理後		
	捕集効率（％）	全水銀			
		ガス状水銀			
		粒子状水銀			
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等			時～　時 時間/回　回/日　日/月	時～　時 時間/回　回/日　日/月
	季節変動				

備考　1　水銀排出施設において発生する水銀等を排出口から大気中に排出する前に処理するための施設（集じん機等）について、記載すること。
2　設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
3　水銀濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
4　水銀等の処理施設の構造図及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。ただし、施行規則様式第2による受理書の写しを添付する場合であつて、都道府県知事又は大気汚染防止法施行令第13条に規定する市の長が当該構造図及び概要図を添付することを要しないと認めるときは、当該構造図及び概要図の添付を省略することができる。

様式第六

様式第6

承　継　届　出　書

年　月　日

都道府県知事
市　　長　殿

届出者　氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名　印

ばい煙発生施設（揮発性有機化合物排出施設、一般粉じん発生施設、特定粉じん発生施設、水銀排出施設）に係る届出者の地位を承継したので、大気汚染防止法第12条第3項（第17条の13第2項、第18条の13第2項及び第18条の31第2項において準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり届け出ます。

ばい煙発生施設 揮発性有機化合物排出施設 一般粉じん発生施設 特定粉じん発生施設 水銀排出施設	の別		※整理番号	
工場又は事業場の名称			※受理年月日	年　月　日
工場又は事業場の所在地			※施設番号	
施設の種類			※備考	
施設の設置場所				
承継の年月日		年　月　日		
被承継者	氏名又は名称			
	住所			
承継の理由				

備考　1　※印の欄には、記載しないこと。
2　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
3　氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。
4　ばい煙発生施設、揮発性有機化合物排出施設、一般粉じん発生施設、特定粉じん発生施設又は水銀排出施設の別の欄は、該当するもの全てを記載すること。

様式第三の五　別紙一・二　（略）

様式第三の五　別紙三

別紙3

水銀等の処理の方法

水銀等の処理施設の工場又は事業場における施設番号					
処理に係る水銀排出施設の工場又は事業場における施設番号					
水銀等の処理施設の種類、名称及び型式					
設置年月日				年　月　日	年　月　日
着手予定年月日				年　月　日	年　月　日
使用開始予定年月日				年　月　日	年　月　日
処理能力	排出ガス量（Nm³／h）		湿り	最大　通常	最大　通常
			乾き	最大　通常	最大　通常
	排出ガス温度（℃）		処理前		
			処理後		
	排出ガス中の酸素濃度（％）				
	水銀濃度（μg／Nm³）	全水銀	処理前		
			処理後		
		ガス状水銀	処理前		
			処理後		
		粒子状水銀	処理前		
			処理後		
	捕集効率（％）	全水銀			
		ガス状水銀			
		粒子状水銀			
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等			時～　時 時間/回　回/日　日/月	時～　時 時間/回　回/日　日/月
	季節変動				

備考　1　水銀排出施設において発生する水銀等を排出口から大気中に排出する前に処理するための施設（集じん機等）について、記載すること。
2　設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
3　水銀濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
4　水銀等の処理施設の構造図及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。ただし、施行規則様式第2による受理証の写しを添付する場合であつて、都道府県知事又は大気汚染防止法施行令第13条に規定する市の長が当該構造図及び概要図を添付することを要しないと認めるときは、当該構造図及び概要図の添付を省略することができる。